

普及現地情報



発信年月日:令和6年(2024年)7月5日
所属名:大津・南部農産普及課
番号:A24003
発信者名:土井 河村 柴田

水稲オーガニック栽培研修会および水田除草機実演会を実施

6月20日、野洲市のJAレーク滋賀中主営農経済センターにて、水稲オーガニック栽培研修会および乗用型水田除草機の実演会を開催しました。水稲のオーガニック栽培に興味のある集落営農法人や農業者、関係機関から20人の参加がありました。

当課は、JAレーク滋賀、湖南地域農業センターと連携して今回の研修会を開催しました。座学ではみらいの農業振興課から講師を迎え、オーガニック農産物の定義や、有機JAS認証の取得方法や事務手続き等、わかりやすく説明いただきました。

そのあと、長年オーガニック水稲栽培を続けておられる野洲市比留田の中道農園株式会社へ移動し、オーガニック水稲栽培で最も問題となる除草作業のコツについて説明いただきました。中道農園では乗用型水田除草機と自動抑草ロボットを組み合わせて効率的に除草を行っており、今回は乗用型水田除草機による除草作業を実演いただきました。

除草剤を使っていないとは思えないほど雑草の少ないほ場を見て、参加者からは「どうすればこれほど雑草が少なくできるのか？」という質問が出され、「雑草の特徴を知ること、多年生雑草は手ごわいが、増えすぎる前に先手を打てば減らすことができる」といった回答がありました。

今後も、当課はオーガニック栽培の拡大に向け、関係機関と連携してこのような研修を企画していきます。



有機 JAS 制度についての説明



乗用除草機の説明